

◎幹事報告

1. 長万部R.C.ガバナー公式訪問のため11月18日(火)に変更、尚幹事転勤のため、新幹事北川武雄会員となりました。

◎ニコニコボックス

1. 外山会長先週お風邪をめされ、会長の重責をかけたお詫びとして、金一封

◎七飯R.C.特別代表 遠藤尚義会員

飯田神生会員が栄転された事は、皆様ご存じの通りでございます。その後私が七飯クラブの特別代表に依職されましたが非常に重任でございます。

昨日はじめて、キーマンの方とお逢いしまして、まいもつて助役の金沢氏に色々とお世話になりまして、メンバーを26名選んで頂き、これから、その26名とおあいし、ロータリークラブのアウトラインをご説明し、よく理解をして頂き仮クラブの結成をしようと思っております。11月10日お集り頂きまして、こちらからも会長、副会長、下郡山、市川、新会会員特別代表補佐をして下さる方にもご出席頂きお話をさせて頂くようお願い致してあります。

◎卓話 "医療漫談" 阿部竜夫氏

今日は、医者のお無駄話をさせていただきます。ここへ来ましてお医者が沢山おられこの方々に聞いて頂きますとはずかしい話で、同業のよしみをもちお聞き流しを願います。さき程風邪の話が出ましたが病氣と云うものは、大変数の多いものでございます。病氣は四百四病あるんだ、いやもつとあるよ"サンゼンサンゴ"一つの病氣でも"チョウマン"とに角沢山あります。

昔は風邪の一つの病氣だと思風が吹くとヤブが動くので、風邪ぐらいで、あわてる医者は"ヤブ医者"だと云うように云われたのです。一面風邪は万病のもとといわれ経験上わかっていました。風をおこすのは、風の神だろう、とも考えまして、"鎮西八郎為朝"と云う人が島で風の神をやつたと云いますので風も為朝を恐れるだろう、と云うので風邪の予防に入口に"鎮西八郎為朝御宿"と書いておいた。また"お染久松"と云う芝居があります。お染風邪の時は久松がおらなければ、風邪がこないだろう。入口に"久松留守"と書いておいた。

先日青柳町の亀井勝一郎さんの文学碑が出来まして、人生と題して"邂逅し開眼し、瞑目すると書いてある。邂逅とはよい友達に逢うことそれによつて開眼するは、目のウロコがおちると云う事で新しく人生を見なおす世の中を見なおす最後に瞑目すると云うのは、目をとじる死ぬと云う事です辞典によりますと"やすらかに死ぬ"と書いてあります。くよくよしないでやすらかに死にたいと思います。

次回例会日11月12日です。

次週プログラム

卓話 "大学の方向"

宇喜多透氏 北海道大学助教授

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)

再検討し 刷新しよう

Weekly Report

例会日 毎週水曜日
12:30~13:30



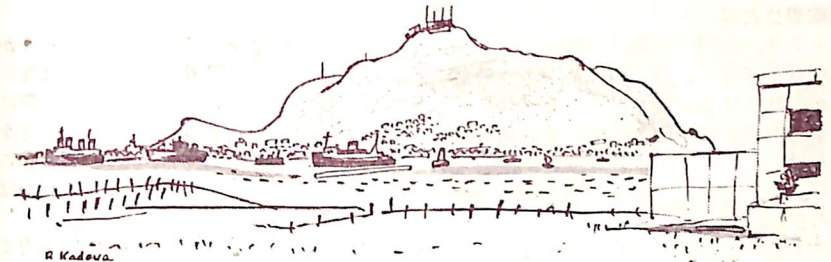
Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
TEL 23-3870

1969. 11. 12

1969~1970 第19号

第274回例会



洞爺丸慰霊碑より函館山を望む

角谷隆一

本日のプログラム

卓話 "大学の方向"

宇喜多透氏・北海道大学助教授

◎出席報告

11.5 会員数 43名 出席 38名 欠席 5名
前回の出席 会員数 43名 出席 34名 欠席 9名 メーカーキャップ 7名 95.35%
他クラブ状況 函館R.C. 91.69% 函館東R.C. 96.47%

第273回例会記録

- ◎斉唱 君が代 奉仕の理想
- ◎司会 外山定男 会長
- ◎ビジター 大石康雄君(浦河R.C.底曳網漁業)
函館R.C. 木村浩君 外11名
函館東R.C. 小山欽司君 外11名

◎幹事報告

1. 江差R.C. 11月7日の例会は、夜間例会のため、18時半(於三井生命会議室)に変更
2. 東海R.C.(愛知県)12月7日13時(於県立大府高校)チャーターナイト举行
3. 本日例会終了後理事会を開催します。



1969. 11. 26

1969~1970 第21号

第276回例会

◎ニコニコボックス

1. 平野会員、宮崎会員、市川会員、俣野会員、外山会員、太刀川会員、山辺会員、飯田会員、深瀬会員、木村会員お誕生おめでとうございます。
2. 船矢会員、太刀川会員、成田会員、西村会員ご結婚記念おめでとうございます。
3. 青柳会員、●、花園町に新店舗開設ご繁栄をお祈り致します。
4. 関本会員、会社増資おめでとうございます。
5. 大沼コース、ドライブコンテストに宮崎会員優勝、岩塚会員準優勝おめでとうございます。
6. 大沼コースに於いてのゴルフ大会杉本会員優勝

◎映画 ミハワイ大会

◎職業奉仕とは

ロータリーの四つの奉仕の中で、一番わかりにくいのが職業奉仕です。何故だろうか。それは職業奉仕が、自分の職業をどう考えるかという根本問題に関連するからではないだろうか、我々はよく「奉仕こそわがつとめ」という言葉をよく口にする。しかし実際に日常の業務を遂行する場合には、その通りに行かない場合がかなりある。また自分自身を顧みても果してロータリーの職業観に徹しているかどうか、それも簡単にいい切れぬところが多い。そんなことから、職業奉仕自体までも、わかり難いものになってしまうのではないだろうか。

ロータリーの掲げる四つの奉仕は、いずれも住みよい世の中を作り上げるのが目的である。ところが四つの奉仕の内、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕の三つは、奉仕の前に「…に対する」と4字を入れてみると、職業に対する奉仕となつて、かえつて意味がわからぬことになってしまう。これは前の三つは、クラブ、社会、国際がそれぞれ奉仕の目的であるのに、職業奉仕の場合は、職業は目的でなくて手段であるからである。ところで職業を通しての奉仕ということになると、当然のことなのだから、一体、職業とは何ぞや、という根本問題が出てくる。そして同時に、自分の職業をどう考えるかということが、第一の問題となつてくるのである。ロータリーでは職業奉仕のことを「ヴォカেশショナルサービス」といつているがヴォカেশョンとは神に召さるという意味で、日本でよくいう天職と云う考え方と同じである。天から自分に与えられた仕事であると考えて、その使命を全うして行こうとすることは、ロータリーの精神であり、また日本の考え方でもある。こう考える事によつて、始めて自分の仕事に誇りと喜びを感じることが出来るのである。こうなると、ロータリーの職業奉仕は、自分自身を省みて、自分はこのロータリーの職業観に徹しているかどうか、の反省から出発しなければならぬことになるのである。

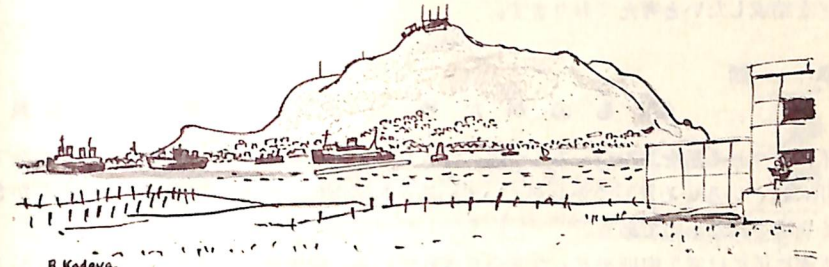
(ロータリーの友より)

次回例会日11月19日です。

次週プログラム

未 定

REVIEW AND RENEW (F・コンウェイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



洞爺丸慰霊碑より函館山を望む

角谷隆一

本日のプログラム

会員卓話 “未 定”
谷口会員

◎出席報告

11.19 会員数 43名 出席 28名 欠席 15名
 前回の出席 会員数 43名 出席 33名 欠席 10名 メーキャップ 9名 97.67%
 他クラブ状況 函館R.C. 92.17% 函館東R.C. 92.94%

第275回例会記録

◎司 会 外山 定男 会長

◎斉 唱 手に手つないで

◎ビ ジ タ ー 野口誠一郎君 (小樽R.C.シニヤ)
 高梨 通宣君 (東京東村山R.C.プラスチック製品製造)
 函館 R.C. 角田浩一君 外3名
 函館東R.C. 森岡 勝君 外6名